



青森総合卸センターニュース

編集・発行 協同組合青森総合卸センター 〒030-0131 青森市問屋町2丁目17-3 ☎017-738-4711 FAX017-738-7323
URL http://www.tonyamachi.com E-mail info@tonyamachi.com 発行/2020年10月30日



公共施設等視察会



マツカワガレイ(左上)・陸上養殖施設



サーモグラフィーシステム

幻の魚「マツカワガレイ」の養殖視察

公共施設等視察会

公共施設等視察会が9月24日(木)に行われ、西理事長をはじめ組合員17名が参加した。

今回視察に訪れたのは青森県外ヶ浜町。同町では、青函トンネルの湧水を活用して陸上養殖された「マツカワガレイ」と「ウスメバル」の龍飛ブランド確立に向けて積極的

なPR活動を続けている。龍飛岬での陸上養殖は、同所地下を通る青函トンネルの岩盤から湧き出る毎分20tの湧水をポンプアップして利用。トンネルからの湧水は、かけ流しで安定した水温と水質が養殖に向いている。同養殖場とマツカワガレイは相性が良く、薬品は一切使用せず

とも生存率はほぼ100%で、生育も優れ1年程度で出荷可能となる。マツカワガレイはその味の良さと漁獲量の極端な少なさから幻の魚と呼ばれて高級食材として利用され、高値で取引されている。外ヶ浜町のマツカワガレイは令和元年から本格出荷が始まり、ブランド化を進めている。

当日は外ヶ浜町中央公民館で概要説明を受け、臨席した山崎外ヶ浜町長は「今後は、流通ルートを確保・拡大し、龍飛岬マツカワの認知度を高め、観光資源として活用したい」と語った。その後、一行は龍飛岬にある養殖場を見学。見学後は場所を変え「マツカワガレイ」を刺身で実食し、肉厚で甘く濃い味わいを堪能した。

サーモグラフィーシステム導入

組合では、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、問屋町会館正面玄関に来館者の体温を測定するサーモグラフィーシステムを導入した。これにより来館者の発熱症状を迅速に検知できるようになった。

同システムは熱を検知する機能を搭載したサーマルカメラで来館者を撮影し、赤外線を用いた体表温度の測定機能により1秒以内で測定。複数の人が通過しても瞬時に認識し、20名まで同時に計測することが出来る優れもの。37.5度以上の発熱者がカメラの前を通過するとアラームで通知する仕組みとなっている。その他、組合では、来館者に対し手指消毒、マスク着用を求めるなど、安全かつ安心して問屋町会館を利用してもらえるよう対策を講じていく。

SDGs17のゴール紹介

④ 質の高い教育をみんなに

だれもが平等に質の高い教育を受けられ、子どもも大人もいつでも学ぶことができるようにするというもの。

課題解決に向けた取組事例としては、ICT活用による世界の教育格差解消や奨学金制度、質の高い教員の育成などが挙げられる。

⑤ ジェンダー平等を実現しよう

ジェンダーの平等とは、性別の差別がない未来を目指すし、誰もが平等に機会を得られる世界が目標。

企業が取り組むべき内容として、雇用条件や待遇などの見直し、セクハラへの対策、女性の管理職への起用などがある。

⑥ 安全な水とトイレを世界中に

安全で手ごろな価格の水とトイレを、世界中に定着させること。

途上国への支援はもちろん、節水や生活排水対策、水を育む森林を整備・保全する事業なども課題解決につながる。

ボウリング大会の開催について承認
第6回理事会

第6回理事会が9月28日(月)に問屋町会館で開かれ、審議の結果、全て原案どおり承認された。

また事務局からは、問屋町会館敷地内のみちのく銀行ATM撤去や問屋町ビジネススクールの2020年度下期カリキュラムなどについて報告した。

主な案件審議は次のとおり。
案件一 労務対策委員会から

問屋町会館での健康診断
今年度は690名が受診

組合では10月6日(火)から9日(金)までの4日間、問屋町会館2階大会議室において今年度2回目となる集団健康診断を実施した。同健康診断は組合員だけでなく隣接する中央卸売市場も合わせ、321名の従業員が受診した。

今年度の集団健康診断では2回で計616名が健診を受け、「問屋町地区健康診断」と銘打った一般向けの健康診断も6月から8月に3回実施され、合計で74名が受診。今



第2回集団健康診断

年度の問屋町会館で実施された健康診断は、計690名の方が受診した。

組合では青森市南部の健康づくりの拠点として、健康診断をより受診しやすくなるよう環境整備に努めていく。

卸団地のインフラ等調査
機能向上支援事業

このたび組合では、上部団体である全国卸商業団地協同組合連合会の「卸商業団地機能向上支援事業」を利用し、

問屋町で8月から9月にかけてアメリカシロヒトリ(蛾)の幼虫(毛虫)の巣網が多数発見された。アメリカシロヒトリの幼虫に毒はないが、植物を食い荒らし、毛虫が拡散すると駆除に大いに苦慮する。数年に1回、問屋町でも大量発生し、組合員及び事務局では対応に追われている。

問屋町で8月から9月にかけてアメリカシロヒトリ(蛾)の幼虫(毛虫)の巣網が多数発見された。

アメリカシロヒトリが大量発生

②交通量調査では、問屋町出入口4箇所の24時間の車両通行量を、四半期ごとに計4回、人力で計測する。



アメリカシロヒトリの巣網に覆われた樹木

アメリカシロヒトリの幼虫に毒はないが、植物を食い荒らし、毛虫が拡散すると駆除に大いに苦慮する。数年に1回、問屋町でも大量発生し、組合員及び事務局では対応に追われている。

神田川を管理する青森市では、それぞれアメリカシロヒトリの巣網発見の報を受けて迅速な薬剤散布や樹木伐採を実施した。しかし、一部の樹木では駆除が間に合わず、近隣の組合員は大量の毛虫に頭

③夜間照度調査では、照度計により団地内全域の歩道で夜間照度を測定し、図面化する。



一帯の樹木が伐採された荒川河川敷

を悩ませた。組合では団地内のパトロール等で巣網の早期発見に努めるほか、組合員にも自社及び周辺の樹木の定期的なチェックを求め、毛虫の大量発生防止を図っていく。

④共同施設等劣化調査では、建物の屋根・柱・外壁等の主要構造体の劣化状況を実地調査により確認して3段階で評価する。



道路の劣化状況を専用車両で調査

や市をはじめとした関係機関もメンバーに交えた特別委員会、専門業者と具体的な内容を協議するワーキング委員会を定期的に開催しながら、調査・データ分析・改善計画策定を2022年2月までに完了させる見込みである。

大空から日本の未来を守る。
・インフラ空撮点検・ドローン操縦講習・機体導入支援
・農業請負散布・空撮・機体販売 など、ドローンの事なら全てお任せください。

総務省消防庁防災協定締結企業
情報通信工事・設計施工・無人航空機空撮・無人航空機インフラ点検

ココサイ通信特機株式会社
〒030-0131 青森県青森市問屋町1丁目9-9
TEL (017) 738-0817 FAX (017) 738-0839

KOSEKI コセキ株式会社

【事業内容】

- 医療機器・システム・ネットワークの提案・販売・施工・メンテナンス
- 情報・映像システム等企画・提案設計・施工・メンテナンス
- 各種イベント・展示会での映像・音響機材のレンタル

青森営業所: 青森市問屋町2丁目20番5号 TEL: (017) 738-4506
<http://www.koseki.co.jp>

**問屋町交流ストア
「青森市プレミアム付商品券」
の取扱い**

問屋町交流ストアでは10月15日(木)より「青森市プレミアム付商品券」を販売しています。

商品券は1セット1万円で購入(現金購入のみ)され1万3千円分のお買い物などができ、問屋町交流ストアではもちろん青森市内の登録店(約1,800店舗)でご利用になれます。

なお商品券をお買い求めの際は、青森市から発行された「購入引換券」と身分証明書を必ずお持ちください。

▼販売期間
2020年10月15日(木)～
2020年12月28日(月)

▼商品券利用期間
2020年10月15日(木)～
2021年1月31日(日)

※商品券では、回数券、印紙、プリペイドカードなど一部購入できない商品もございます

※商品券のみによる購入の際は釣り銭は支払われません

▼問屋町交流ストア
営業時間 9時～15時
定休日 土、日、祝日

▼お問い合わせ先
卸センター業務部
(担当・西田)
☎73814711

青森県の最低賃金改定

①最低賃金
時間額793円
(改正前790円・3円引き上げ)

②改正時期
2020年10月3日から

業務報告
…主要事項…

9月
4日▼青森問屋町経営同友会
第1回役員会
10日▼卸商業団地機能向上支

援事業第1回特別委員会
建設診断
11日▼第8回問屋町防災訓練
15日▼金融審査会
23日▼第2回労務対策委員会
24日▼第6回問屋町合同清掃
▼公共施設等視察会
28日▼第6回理事会
29日▼安協問屋町支部第3回
街頭指導

3日▼雑談力向上テクニク
17日▼社会保険・労働保険の
基本と実務

…問屋町
ビジネススクール…

日に至っております。
この協同組合という仕組みは世界中にあり、「ひとりみはみんなのために、みんなはひとりのために」の相互扶助の精神は共通で、その実践と精神はドイツの申請によりユネスコの無形文化遺産に登録されています。世界中にその気持ちを持つて働いている人がいると思うと、とても誇らしい気持ちになります。

経済雑感
第一〇〇回
青森県火災共済協
専務理事 藤井 淳子

第54弾となる今回の経済雑感は、青森県火災共済協の藤井専務理事にご寄稿いただいた。



青森県火災共済協
専務理事
藤井 淳子 氏

「青森県火災共済協同組合」。耳にすることがあっても、何をしている組織なの？青森県が付くので県職員の方たちの火災事故などを補償する商品を扱う組織？よくわからない。という方がいらっしゃると思います。実際、私たちも知名度不足を感じており、県民の皆様にもっと広く組合名を浸透させるため、知名度アッププロジェクト

ムを立ち上げ、ご利用いただくために様々な活動をしているところです。私たちは、協同組合青森総合卸センター様と同じく、中小企業等協同組合法という法律に基づく組織で昭和28年に設立しました。協同組合とは「共通の目的を持つた者がその目標を達成するために組織される、営利を目的としない助け合いの組織」とあります。また戦後復興のさなかであった設立当時、農業を生業としていた方には農業協同組合様、漁業を生業としていた方には漁業協同組合様と業種によって協同組合があり、お互いを助け合っていました。

更なる発展、自動車、医療や傷害、休業対応の共済など、さまざまな「もしも」にお応えできるように商品が開発され、青森総合卸センター様をはじめとする100を超える取扱代理所様に契約の窓口として活躍いただきました。

改正や組織変更の年の中、法的な課題も発生してまいりましたが、協同組合の力で気候変動に立ち向かおうです。このような役割を果たすための行動も相互扶助の精神に通じているところです。(つづく)

—建設から暮らしまで—
カクヒロ 灯油・LPGのご用命は当社へ
(株)角弘 青森燃料センター
青森市第二問屋町3-10-10
TEL017-762-3866

営業品目
■パンフレット・ポスター・チラシ・ダイレクトメール・カタログ・カレンダー等
■チケット・商品券・証券等
■プログラム・記念誌・報告書・資料集・新聞・社内報等
■コンピューター用帳票類・一般事務用帳票類等
■各種封筒・案内状・挨拶状・名刺等
■オンデマンド印刷等
■Win・Mac各種データ作成・変換 etc.

総合印刷
株式会社 誠五社
〒030-0113 青森市第二問屋町三丁目3番18号
TEL (017) 729-1611(代)
FAX (017) 729-1188

ENEOS EneJet MOTOR
青森市第二問屋町4-10-26
EneJet問屋町SS
TEL 017-762-1676
ドールコーヒーショップEneJet問屋町店
TEL 017-729-1470

家庭用ストーブから大規模施設暖房システムまで環境対応型総合暖房機器メーカー
SUNPOT
サンポット株式会社
青森営業所 青森市問屋町2丁目18番18号 〒030-0131
TEL(017)738-4141 FAX(017)738-5354
URL: http://www.sunpot.co.jp/

コロナ禍の防災対策について学ぶ

問屋町防災訓練

9月11日(金)、第8回問屋町防災訓練が問屋町会館で開催され、組合員従業員33名が参加した。訓練は青森市危機管理課及び日本赤十字社青森県支部から指導員を招いて行われた。

今回の訓練では参加者を2班に分けて救命訓練と防災講話を交互に実施。救命訓練では日本赤十字社が救命処置の流れについて参加者実際に体験してもらいながら指導した。今回は、新型コロナウイルス



心肺蘇生法訓練

ルス感染症対策として、人工呼吸の省略や救命処置実施時に密を作らないようにするなど、これまでの対応との変更点を丁寧に解説。それを踏まえた上での傷病者の反応確認や心肺蘇生法、AEDの使用手順を学んだ。



防災講話

防災講話では、青森市危機管理課の担当官が、コロナ禍における避難の際の注意事項について説明した。担当官は「コロナ禍では密を避けるために避難所の収容人数が減り、遠くの避難所への移動も考えられる。これま



段ボール製のベッド・間仕切り

で以上に早目の意思決定、行動が求められる」と話し、新たな備蓄品として消毒液やマスク等を準備するよう指導した。また、実際に避難所で使われている段ボール製の簡易ベッドや間仕切りの組立て体験も行われた。

団地企業訪問

今回の団地企業訪問は、今年4月にかねへい食品㈱と経営統合し組合員となった㈱合食東北水産部の田中部長にお話を伺った。

同社は神戸で乾物卸として昭和21年に設立。北海道から九州までの国内拠点と、アメリカや東南アジアなどに海外拠点があり、世界各地の食卓へ鮮魚や水産加工品に加えて米、調味料、調理器具など日本食に関わるあらゆる商品をグローバルに届けている。

「当社は、食を通じて世界中の人々の心をつなぎ、文化をつなぎ、産地と食卓をつなぎ、人と自然をつなぎたい」という『食が人をつ



㈱合食 東北水産部 水産事業部 部長 田中 賢治 氏

なぎ、人が食をつなぎ」の経営理念を元に営業しています。水産原料を国内に限らず海外で調達でき、それを使って商品を加工し提供できるところが強みです。お客様からも新しい資源を開発して提案してほしいという声は頂いているので、それを可能にするネットワークを構築していきたいと思っています」

業界の現状を尋ねると「最近では天然資源がどんどん減ってきているのと、海洋環境の変化で獲れる魚もどんどん変わってきている状況です。当社は国内拠点間のネットワーク

クがあるので、浜の状況を共有し適切な仕入れができるようにしています。海外拠点もアメリカ・ベトナム、シンガポール、チリ、トルコにあるので、南米で獲れたものをアメリカで売ったものをアメリカの工場、ベトナムの工場、日本に加工し、日本に送ったりしています。コンビニで売られている鮭フレークやサバの味噌煮なども工

場で作っていますが、非常に技術が上がって美味しくなっているのと、是非食べてほしいです」とアピール。東北水産部の目指すことについて伺うと「青森は食べ

物が美味しいと言われることが多い、特に鮮魚の注目度が高いので、この地域で獲れた食材の良さを国内や海外にも広く知ってもらえるよう活動していきたいです。そうすることで東北のお客様との絆や繋がりも深まると思っています」と語る。

プライベート面に話が及ぶと「最近あまり外出でさなかったのですが、DVD鑑賞しながらお酒を飲んだりしていました。お酒の肴を探しにスーパーなどに行き、この魚がこのくらい価格で売られているのかと職業柄見ていると週末になって実益を兼ねた週末になっていきますね」と笑った。

(49歳)

編集後記

マツカワガレイは、カレイ特有の臭みがなく、味はヒラメを凌ぐとも言われ、天然ものは極めてレアな幻の魚です。それを青函トンネルの湧水を

利用し竜飛岬で養殖し、外ヶ浜町が全面支援していると聞き視察しました▼マツカワガレイは、確かに美味であり、調理法や販売法次第では新たな青森ブランドになる可能性があり、問屋町でも応援しようと思えました▼転話題。今回ご紹介したのは、工学者で東京大学名誉教授の失敗学の提唱者・畑村洋太郎の『図解・使える失敗学大全』です▼畑村教授によれば「人命に関わる大事故のほとんどは、失敗学の知見を活かせば完全に予防できたものばかりだった」また「失敗に法則性がある」というのは、業界や会社レベルだけでなく、個人レベルでも同様「だ

そうです」今回は個人レベルで、失敗から早く回復する七つの方法です。そのポイント「失敗から回復するには、失われたエネルギーをいかに上手に早く溜める」が大切だそうです▼失敗に立ち向かえないときに取るべき七つの方法。①は真逆の対処。①逃げる②逃げない②他人のせいにする③自分を責める③美味しいものを食べる④食事もそこそこ④お酒を飲む⑤お酒を飲まない⑤眠れ⑤睡眠を削る⑥気晴らしをしろ⑥気晴らしをしない⑦愚痴を言う⑦自分で溜めこむ⑦以上の七つの方法は、サラリーマンなら既に実践済の方も多々いらっしゃると思います。私もその実践組か? ▼政府の東京電力福島原発事故調査・検証委員長をされた畑村先生の言葉なので説得力があるし、何かホットもします(藤本)

建設業許可(建具、板金工事業)青森県知事(般-28)9925号



～創意と技術～
有限会社 桂工業

取扱商品

- ・製作金物
- ・内外装パネル(スチール、アルミ、ステンレス)、手摺、タラップ等
- ・既製金物
- ・アルミ窓木、EXP-Jカバー、内外装ルーバー、手摺、グレーチング、ハンカパネル等
- ・エクステリア関連商品
- ・フェンス、カーポート、
- ・車止め等

〒030-0113 青森県青森市第二問屋町三丁目6-16
TEL 017-752-8730 FAX 017-752-8732
URL http://www.katsurakougyo.co.jp



らーめんはちもり

青森市問屋町2-10-3
TEL 017-752-9215

【営業時間】11時～15時
【定休日】毎週日・月曜日

